

英語科学習指導案

1 単元名 Program 6 The Great Pacific Garbage Patch (SUNSHINE ENGLISH COURSE 3)

2 全体指導計画 (全 10 時間)

第 1 次 現在分詞・過去分詞・関係代名詞を用いて人や物を詳しく説明することができる・・・2 時間

第 2 次 海のごみの問題の概要や“Can anyone hear me?”のあらすじを読み取ることができる・・・3 時間

第 3 次 今までに学んだことを踏まえて、SDGs について、提言することができる・・・5 時間 (本時 5 / 5)

3 本時の学習

(1) 目標

友達の提言を聞いて、考えたことや感じたこと、その理由等を簡単な語句や文を用いて書くことができる。
(思考力・判断力・表現力等)

(2) 展開

階	学習活動・予想される生徒の反応	○教師の手立て ※評価【評価の方法】 ●対話の質を高める手立て
5	1 オープニングソングを歌う。全体	○本単元のテーマに関わる歌を歌うことで、本時の課題を想起させる。
4	2 学習課題を確認する。全体	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2学期's Project "There's a choice we're making, we're saving our own lives ♪" 「7年後に、こんな世界に住みたいから、自分は〇〇をしていくよ」と提言し合おう！</p> <p>Today's goal (as a speaker) 今までの英語の授業や総合的な学習の時間、他の教科で学んだことをふまえて、SDGs について、考えを提言しよう！ (as a listener) 友だちの提言を聞いて、2文以上の英語で感想を書こう！</p> </div>		
5	3 [帯学習] ワークシートを活用しながら会話する。ペア	●前時にスピーチした生徒の SDGs の項目や内容を振り返り、全員でプロジェクトに向かう雰囲気づくりをする。
3	4 提言のリハーサルをする。個人	●ALT は、それぞれの提言に対してコメントを言うことを全体に伝え、動機付けする。
23	5 考えを提言し合う。全体 ・ I agree with your idea because we waste trees when we use waribashi. We should use our chopsticks every day. ・ I was also sad to know about Kofe and Apety. I think it's good to talk about the fair trade for them.	●机間指導し、前半の 2 分後に、相手が言ったことに対してコメントや理由を言っている生徒を取り上げ、本時のねらいとの関連に気付けるようにする。 ○どの生徒がどのゲストや ALT を対象に練習をするのか指示し、次の活動で生徒が自信をもって提言できるようにする。 ○話し手は、具体物やプレゼンテーションソフトを活用してよいこととする。最後のスライドのみ、キーワードとなる単語や熟語を英語で載せることとし、後の感想を書く活動のヒントとなるようにする。 ○提言後、聞き手は 2 分間でエクセルに 2 文以上の英語で感想を入力する。エクセルは共同編集できるように設定しておき、slow learner は、友達感想を自由に読むことができ、文の形等を参考にできるようにする。 ○活動のスピードにばらつきが予想されるため、早く感想を書き終わった生徒、話し手だった生徒には、次の指示をする。
5	6 本時の課題の成果を確認する。個人→全体	●2 分後には、ALT はスピーチの表現面ではなく、提言の内容について感想を伝える。 ○JTE 2 は全体で共有したらよい感想を選んでおき、選ばれた生徒は自分の書いた感想を伝える。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※思考・判断・表現【ワークシート】 社会的な話題に関して聞いたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を簡単な語句や文を用いて書いている。</p> </div>		
		●単元を通して利用している振り返りシートに記入し、全体で共有をする。意図的指名を行い、数名の生徒に振り返りを発表させることで、本時の成果を確認する。

1	7 次時の確認をする。	全体	●前時と比較しての変容や本時中の変容が見られた点を賞賛する。 ○CAN-DO リストを活用することを伝える。 ○余韻が残るようにする。
4	8 エンディングソングとして、プロジェクトソングを歌う。	全体	

(3) 視点

- ・今までの英語の授業や総合的な学習の時間、他の教科で学んだことを横断的・総合的につなげて単元をデザインしたことや、学んだことを取捨・選択し、提言するという課題を設定したことは、生徒が英語科の目標と総合的な学習の目標をねらう上で効果的であったか。
- ・感想を書く活動で、スプレッドシートの共同編集を使ったことは、生徒の考えを引き出し、本時のねらいを達成するために、効果的であったか。

(4) 第3次における評価基準／ルーブリック

- ・実際のコミュニケーションにおいて、既習事項を正確に書く技能を身に付けている。(知識・技能)
- ・A L Tやマレーシア人に対して、文章構成を考え、読んだり聞いたりしたことを踏まえた提言を50語程度で書いている。(思考力・判断力・表現力)
- ・友達の提言内容について、理由を含めて感想や意見を書いている。(思考力・判断力・表現力)

	知識・技能 (1/5～3/5時)	思考力・判断力・表現力 (1/5～3/5時) (4/5時・5/5時)		主体的に学習に取り組む態度
A	指定された分量で書かれ、既習事項に誤りが無く書くことがほぼできる。	SDGsに関して調べたことや学んだことを踏まえ、適切な文章構成を考え、接続詞を用い、相手意識をもって提言を書いている。	友達の提言内容について、理由を含めて感想や意見を2文以上で書いている。	/
B	指定された分量で書かれ、既習事項にやや誤りがある。(2～3箇所)	SDGsに関して調べたことや学んだことを踏まえ、提言を書いている。	友達の提言内容について、感想や意見を書いている。	
C	指定された分量で書かれていない。既習事項の誤りが多い。(4箇所以上)	内容が不適切である。(SDGsに関して調べたことのみ記述で提言がない等)	内容が不適切、または指定された分量で書かれておらず評価不能である。	